

## 株式会社インタラクティブィ 番組審議委員会議事録

1. 開催日時： 平成 26 年 12 月 1 日（月）10 時 30 分～12 時 00 分

2. 開催場所： 当社会議室

3. 委員の出席：

委員総数： 7 名

出席委員数： 5 名

出席委員の氏名：

（敬称略、順不同）大蔵 雄之助、諸星 裕、大宅 映子、音 好宏、中村 伊知哉

欠席委員の氏名：

（敬称略、順不同）品田 雄吉、砂川 浩慶

放送事業者側出席者：

株式会社ジュピターテレコム

常務執行役員 メディア事業部門長 加藤 徹

株式会社インタラクティブィ

代表取締役社長 西山 彰

株式会社ヒストリーチャンネル・ジャパン

編成制作部 次長 上高原 亮

編成制作部 課長代理 吉森 健陽

ジュピターエンタテインメント株式会社

代表取締役社長 宮田 昌紀

LaLaTV 部長 山田 雅子

LaLaTV 部 副部長 織田 宏則

LaLaTV 部 編成担当アシスタントマネージャー 廣田 結子

事務局 前田 鎮男、森 綾、吉川 美幸

4. 議題

株式会社インタラクティブィで放送する 6 チャンネルの内、「ヒストリーチャンネル」「女性チャンネル ♪LaLaTV(HD)」の番組内容、編成内容について。

## 5. 審議内容

①「ヒストリーチャンネル」の編成及びオリジナル番組『北原白秋の妻 俊子 一波瀾に満ちた愛の軌跡—』について、各委員より以下のような意見・質問がなされた。

- ・ ケーブルテレビ局と共同で地方の歴史を発掘する取組みは面白いと思う。
- ・ 北原白秋について描かれていたが、元々知っている内容もあり、番組のターゲットがいまいちわからなかった。ヒストリーチャンネルの視聴者向けなのであれば、もう一步踏み込んだ内容を期待するのではないか。
- ・ ドラマ仕立てでストーリーがメインとなっていたように感じたが、もう少し時代背景や歴史を掘り下げる内容ならなおよかった。
- ・ 登場する専門家をもっと多いと幅広い見解が聴けてよかったと思う。
- ・ 番組の映像クオリティがすばらしい。東北新社による制作と知り納得した。

### <事業者回答>

- ・ 本アワードは今年3回目を迎えた。今回ご覧いただいた番組は第2回ヒストリーアワード企画部門受賞作品である。ケーブルテレビ局の制作番組がノミネートする番組部門とケーブルテレビ局による番組企画がノミネートする企画部門を設け、受賞作品をヒストリーチャンネルにて放送した。ケーブルテレビ局との関係強化においても重要な施策となっている。
- ・ 全国的にはあまり知られていない歴史も多く、本アワードを通じて地方史の発掘や魅力を伝えることを目的としている。
- ・ 今回は白秋と俊子に焦点を当てた番組であり、歴史や専門的な要素が限られてしまったが、日本ならではの番組をヒストリーチャンネルの視聴者にお届けできるよう、オリジナル番組制作・編成に励んでいきたい。

②「女性チャンネル ♪LaLaTV」の編成及びオリジナル番組『わたしたちがプロポーズされないのには、101の理由があつた』について、各委員より以下のような意見・質問がなされた。

- ・ 1エピソードが8分程度という番組尺は見やすい長さだった。3エピソードを拝見したが、異なる出演者・設定だったのが不思議だった。
- ・ 番組ターゲットが分かりづらく、LaLaTVの視聴者が楽しめる番組なのか疑問に感じた。結婚したい女性が見る番組なのだろうか。
- ・ 頂いたエピソードは比較的誰でも見やすい一般受けする内容だと思った。若い世代向けということならもっとエッジの効いた内容のほうがよいのでは。CS放送ならではの番組をぜひ制作してほしい。
- ・ 各エピソードにテーマが設けられているが、途中から見た人は何についての話なのかわから

なくなってしまう。

<事業者回答>

- ジェーン・スー氏の同タイトル本を原作に、全 101 エピソードをドラマ化・映像化する企画である。様々な監督、脚本家、俳優とタイアップしており、組み合わせも放送回毎に異なるため、CS 放送の域を超えた豪華な顔ぶれとなっている。製作はアスミック・エースが行っている。
- LaLaTV での放送に加え、WEB 等を含めたマルチ展開を想定しているため、番組配信にも適した番組尺としている。
- LaLaTV をより若い世代にも楽しんで頂けるよう本番組を投入した。番組のターゲットは 20～40 代の女性で、この世代の女性は小さなコミュニティを作り上げている。ターゲットと親和性のある WEB や雑誌などで展開することで新規視聴者の獲得を狙っていききたい。
- ご指摘の点については仰るとおりだと思う。本日頂いたご意見を番組作りに活かし、より多くの方に楽しんで頂ける番組に育てていききたい。

以上